

第104回日本陸上競技選手権大会・長距離種目 要項

兼 東京2020オリンピック競技大会 日本代表選手選考競技会

新型コロナウイルスの対応策について

居住地域に制限なく観客を受け入れ開催いたします。

大会開催に向けて準備を進めておりますが、新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、競技会の開催が中止になる場合がございますので予めご了承ください。

本連盟主催大会では、「陸上競技活動再開のガイドンス」に準拠し競技会運営を行います。ガイドンス最新版は、本連盟HP (<https://www.jaaf.or.jp/news/article/13857/>) に掲載をしておりますので、大会参加者の皆様は、必ず事前にお目通しいただき、感染症対策を徹底したうえでのご参加をお願い致します。また、今後ガイドンスの更新に当たり、大会要項を変更する可能性があります。

1. 主 催 日本陸上競技連盟
2. 後 援 読売新聞社、大阪府 大阪府教育委員会 大阪市 大阪市教育委員会
3. 主 管 大阪陸上競技協会
4. 特別 協賛 山崎製パン株式会社
5. 協 賛 アシックスジャパン株式会社、大塚製薬株式会社、日本航空株式会社、株式会社ニシ・スポーツ、青山商事株式会社、デンカ株式会社、丸大食品株式会社、久光製薬株式会社、株式会社クリエイト、TANAKAホールディングス株式会社
6. 協 力 一般社団法人セレッソ大阪スポーツクラブ
7. 期 日 2020年12月4日(金)
8. 場 所 ヤンマースタジアム長居
〒546-0034 大阪府大阪市東住吉区長居公園1-1
9. 種 目 男子 5000m/10000m/3000mSC
女子 5000m/10000m/3000mSC
10. 競技時間 15:30 女子3000mSC (招集完了15:20)
16:05 男子3000mSC (招集完了15:55)
16:24 男子5000m (招集完了16:14)
16:50 女子5000m (招集完了16:40)
17:15 女子10000m (招集完了17:05)
17:53 男子10000m 1組 (B組) (招集完了17:43)
18:29 男子10000m 2組 (A組) (招集完了18:19)

11. 参加資格

2020年度本連盟登録者で、下記の(1)から(6)のいずれかに該当し日本国籍を有する競技者または日本で生まれ育った外国籍競技者。但し、男女の5000m、10000m、3000mSCでは日本選手権参加標準記録Aを満たし、参加申込のあった外国籍競技者のうち、出場資格記録の上位6名までをオープン参加として出場を認める。

- (1) 第103回日本陸上競技選手権大会の優勝者。(但しその種目に限る)
- (2) 参加標準記録Aを突破した競技者。
- (3) 第103回日本陸上競技選手権大会クロスカントリー競走で下記の成績を収めた競技者。
 - 1) 男子10000m
 - ①シニア男子10kmの優勝者。
 - ②シニア男子10kmの第2位、第3位の競技者で、男子10000mの参加標準記録Bを満たした競技者。
 - 2) 女子5000m/10000m
 - ①シニア女子8kmの優勝者
但し、本項によるエントリーは、女子5000m又は女子10000mのどちらか1種目に限る。
 - ②シニア女子8kmの第2位、第3位の競技者で、女子10000mの参加標準記録Bを満たした競技者(但し、参加標準記録を満たした種目に限る)。
- (4) 2019年度の地域選手権(東京選手権を除く)において、各種目3位以内に入賞した競技者で、参加標準記録Bを満たした競技者。但し、東京選手権に限り、2020年度大会を対象とする。
- (5) 本連盟強化委員会が特に推薦する本連盟登録競技者。
- (6) 開催陸上競技協会が推薦し、本連盟強化委員会が承認する競技者。

参加標準記録

男子		種目	女子	
A	B		A	B
13' 42" 00 (3000m:7' 55" 00)	13' 52" 00	5000m	15' 36" 00	15' 45" 00
28' 20" 00	28' 45" 00	10000m	32' 25" 00	32' 45" 00
8' 45" 00	8' 50" 00	3000mSC	10' 20" 00	10' 25" 00

参加標準記録有効期間

記録の有効期間は、2019年1月1日～2020年11月16日まで。

その他

- (1) エントリー数の関係で競技運営上困難が生じた場合は、上記の参加資格を有する競技者であっても参加を制限されることがある。その場合、上記参加資格に記載される(1)～(6)を優先順位として出場者を決定する。
- (2) 男女5000m/10000mにおいて、参加資格を有する競技者で男女各20名に満たなかった場合、参加標準記録に達しなかった参加標準記録有効期間の記録上位者から追加する場合がある。

12. 競技規則

2020年度日本陸上競技連盟競技規則及びWA規則第143条TR5：シューズに関するルール再改訂部分によって実施する。

13. 参加料

- (1) 1人1種目5,000円
※傷害保険補償内容 死亡・後遺障害 50万円 入院(日割) 5,000円
通院(日割) 3,300円(熱中症・熱射病・日射病も補償)

- ※大会参加中に負傷した場合に限る。
- (2) 参加決定後の参加料は、理由の如何にかかわらず返金しない。
 - (3) 2019年度 第103回日本陸上競技選手権優勝者は、その種目に限り参加料は徴収しない。

14. 申込方法

- (1) 日本陸連ホームページ「第104回日本陸上競技選手権大会・長距離種目」から直接、インターネット申し込みとする。
<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1535/>
- (2) 参加料の送金方法 コンビニ決済およびクレジットカードに限る。
- (3) 申込期間 **2020年10月26日(月) 13:00 から11月16日(月) 17:00**
※申込期間を過ぎるとエントリーが出来なくなります。

15. 欠場について

本大会に参加が認められた後に欠場する者は、欠場届（日本陸連ホームページよりダウンロードし）に必要事項を記し大阪陸上競技協会へFAX（06-6697-8766）すること。

16. 表彰

各種目の優勝者にはカップ・メダル・賞状を、第2位、第3位にはメダルと賞状を、第4位から第8位までには賞状をそれぞれ授与する。
大会当日は第1位から第3位まで表彰を行い、メダル・カップを授与する。賞状については後日郵送する。

17. 個人情報取り扱いについて

- (1) 主催者及び共催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し個人情報を取扱う。尚、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- (2) 本大会はテレビ放送及びインターネット上で動画配信を行うことがある。
- (3) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者及び主催者、共催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

18. ドーピングコントロール

ワールドアスレティックス アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。尚、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液（或いは両方）の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。

●TUE申請

禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例（TUE）”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ (<http://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ (<http://www.playtruejapan.org/>) を確認すること。

●18歳未満の競技者の親権者からのドーピング検査に対する同意書の取得

世界アンチ・ドーピング規程、同国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程により、18歳未満の競技者が競技会に参加する際、親権者からドーピング検査に関する同意書を取得することが必要となる。

- ① 本大会に参加する18歳未満の競技者は、同意書を熟読し、署名、捺印の上、同意書の原本を大会に持参し、携帯すること。

同意書は<http://www.jaaf.or.jp/pdf/doisho.pdf> からダウンロード出来る。

- ② 18歳未満の競技者はドーピング検査に指名された時に、原本をドーピング検査室にてNFR（陸連医事代表）に提出すること。提出は1回のみで、同意書の提出後に再びドーピング検査に指名された場合は、すでに原本を提出済みである事をNFRに申し出ること。会場において、原本の提出がなくとも、検査は行われるが、検査後7日以内に日本陸連事務局に原本を送付すること。

19. その他

- (1) 競技中に発生した傷害・疾病についての応急処置は主催者側にて行うが、以後の責任は負わない。
- (2) 競技者が競技場内（練習場を含む）に持ち込める物品の商標の大きさは、競技会における広告および展示物に関する規定による。
- (3) 大会の映像は主催者及び共催者の許可なく第三者がこれを使用すること（インターネット上において画像や動画を配信することを含む）を禁止する。
- (4) エントリーリストは11月20日（金）以降に日本陸連ホームページに掲載する。
- (5) 前日練習を補助競技場で行うことができる。前日練習、競技者受付等については後日掲載する競技注意事項を確認すること。
- (6) **男子10000mについて ※追記**
2組タイムレースで実施する。

■A組

下記①～④の合計32名で競技を実施する。

32名のうち30名は日本人競技者とする。オープンで出場を認められている外国人競技者は、2名のみに制限する。

- ① 第103回日本選手権男子10000m優勝者
- ② 第103回日本選手権クロカン男子10km優勝者
- ③ 上記①, ②を含む日本人競技者の資格記録上位30名
- ④ 外国人競技者の資格記録上位2名

■B組

上記A組以外の競技者

○その他

- ・12月1日(火)12時00分までに、A組に出場する日本人競技者から欠場届が提出された場合は、B組にエントリーされた競技者で資格記録上位の競技者をA組に繰り上げる。
- ・欠場届の提出状況は 随時エントリーリストに反映する。
- ・欠場届の提出先は大阪陸上競技協会へ FAX（06-6697-8766）すること。
- ・12月1日(火)12時以降に欠場届が提出された場合はDNSとする。

21. お問い合わせ先

【日本陸上競技連盟・事務局】

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 9階

TEL: 050-1746-8410 (土・日祝日を除く10:00~18:00)

【競技運営本部(欠場届等競技運営に関する問い合わせ窓口)】

大阪陸上競技協会 TEL: 06-6697-8899 FAX: 06-6697-8766